

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年12月26日(2019.12.26)

【公開番号】特開2018-89353(P2018-89353A)

【公開日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2018-022

【出願番号】特願2017-185543(P2017-185543)

【国際特許分類】

A 6 3 H 3/36 (2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/36 Q

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月12日(2019.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表面に形成され、当該表面の一部に暗部を生じさせる溝部を備え、

前記溝部は、前記溝部の開口から前記溝部の深さ方向に延びる第1部分と、前記第1部分の先端から前記深さ方向に前記溝部の底まで延びる第2部分とからなり、

前記第2部分の輪郭はV字状であり、

前記溝部の深さは、前記溝部の前記開口における幅の1.5倍以上である模型玩具。

【請求項2】

請求項1記載の模型玩具であって、

前記第2部分の深さは、前記第1部分の深さ以上である模型玩具。

【請求項3】

請求項1記載の模型玩具であって、

前記第2部分の深さは、前記第1部分の深さ未満である模型玩具。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明に係る模型玩具は、表面に形成された溝部を備え、前記溝部は、前記溝部の開口から前記溝部の深さ方向に延びる第1部分と、前記第1部分の先端から前記深さ方向に前記溝部の底まで延びる第2部分とからなり、前記第2部分の溝幅は、前記深さ方向の全長に亘って前記第1部分の先端における溝幅以下であり、且つ前記第2部分の先端における溝幅は、前記第1部分の先端における溝幅よりも小さいことを特徴とする。また、本発明に係る模型玩具は、表面に形成され、当該表面の一部に暗部を生じさせる溝部を備え、前記溝部は、前記溝部の開口から前記溝部の深さ方向に延びる第1部分と、前記第1部分の先端から前記深さ方向に前記溝部の底まで延びる第2部分とからなり、前記第2部分の輪郭はV字状であり、前記溝部の深さは、前記溝部の前記開口における幅の1.5倍以上であることを特徴とする。

